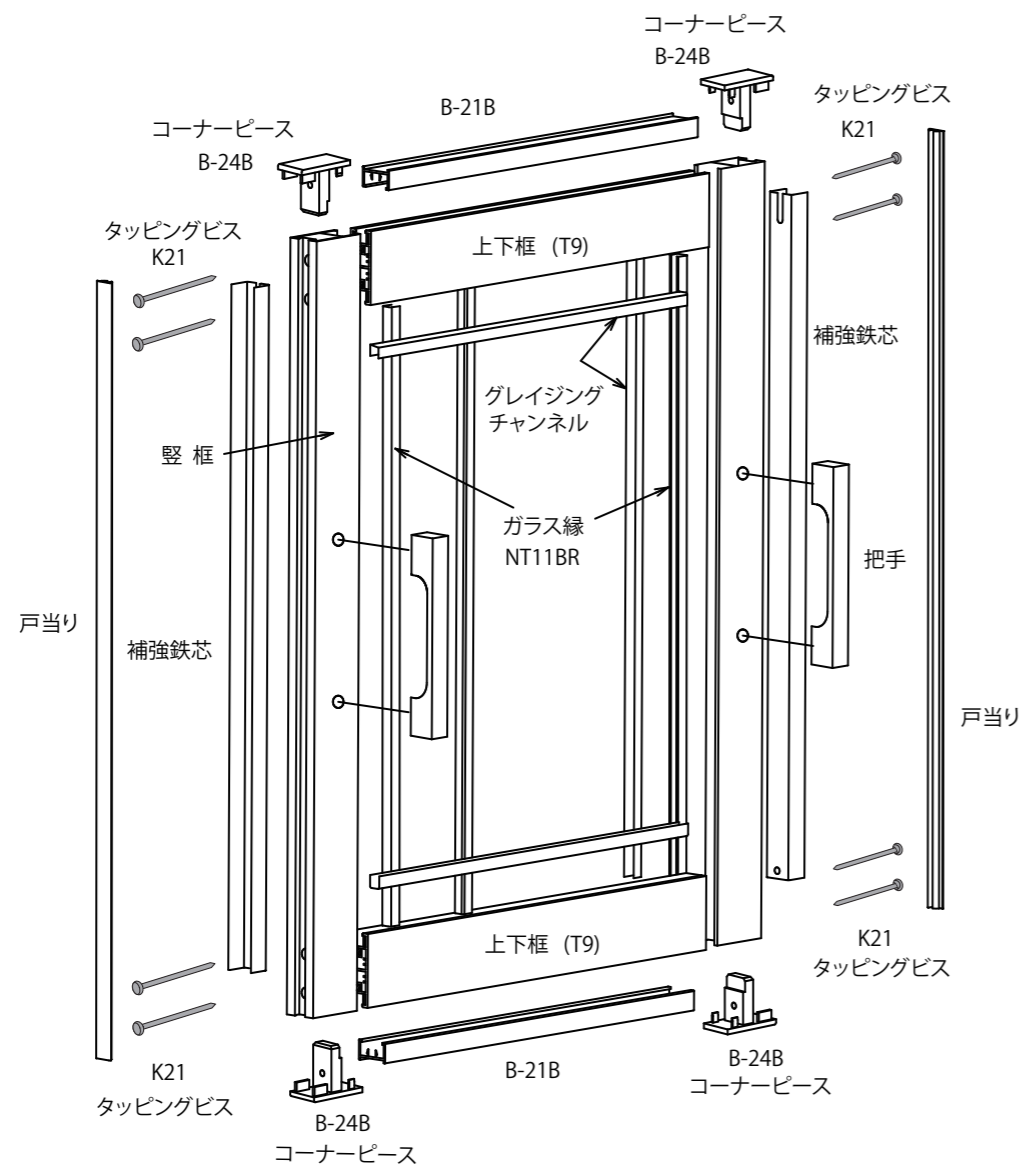
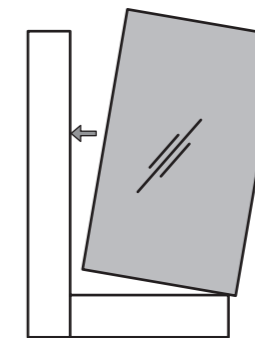
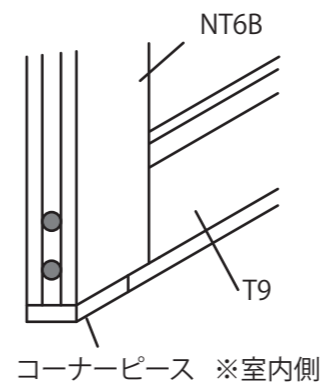


FKD型(単板ガラス仕様)組立図



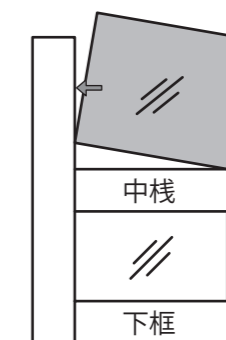
! 補強材は、縦框の中に入れて出荷しております。輸送時は、抜け止め用の棒をビス穴にさしてあります。これを抜いてから組立を行ってください。
 ※ 開口H1000mm未満の製品には補強材は入っていません。

- 1 ガラスの4周にグレチャンを巻きつけます。
- 2 ガラス縁 (NT11BR) を入れたタテ框 (NT6B) にコーナーピースと補強材を入れ、横框 (T9) に対し、ビスで共締めをします。框をL字に組んだところに、グレチャンを巻いたガラスを入れます。

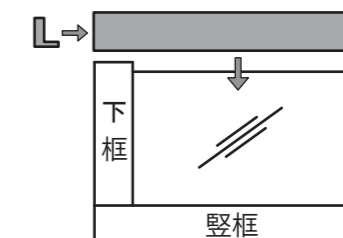


- 3 中棧 (T9) のある場合
 中棧 (T9) がある仕様では、下からガラスを組み込み、中棧を入れてビス止めをして下さい。その後、上のガラスを組み込んで下さい。

! 巾の広い障子には中棧用補強材が付く場合があります。(開口W2500以上2枚引違いの場合) その時はこれを必ず入れて下さい。



- 4 反対のタテ框にも、補強材とコーナーピースを組み込み、ビス止めをします。



- 5 上框とコーナーピースを組み込み、ビス止めをします。

! 戸当りを入れるときは余尺をつけて切り、押し込んでください。

